

Garden City Eniwa

市公式SNS



QRコードはデンソーウェーブの商標登録です

市ホームページ
採用情報



恵庭市採用案内

都会でもなく 田舎でもない ほどよい生活感のまち



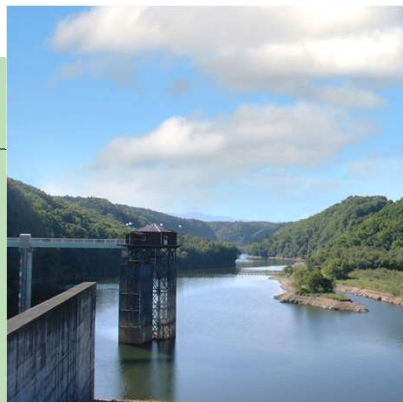
・札幌駅までJR乗車 約**25**分
・新千歳空港までJR乗車 約**13**分

恵まれた立地、交通アクセス

恵庭市は、大都市である札幌市と、北海道の玄関口である新千歳空港の中間に位置しており、道外や近隣市への交通アクセスが非常によく利便性が高いまちです。また、駅周辺に市街地機能をコンパクトに集約し、生活しやすいまちづくりに取り組んでいます。
令和5年(2023年)に開業した北広島市のボールパークにも隣接しているため、今後の発展が期待できるまちといえます。

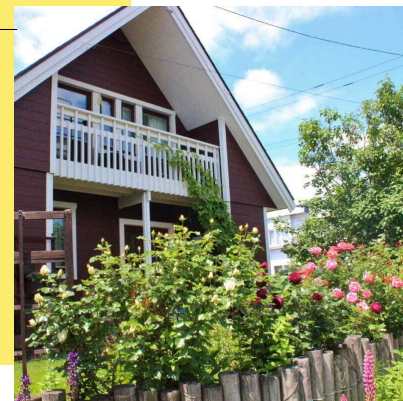
住みやすい気候

夏でも平均気温が21.7℃であり、梅雨・台風の影響も少なく、温度も低いことから、快適に過ごすことができます。冬は降雪量、積雪量ともに少ない地域でもあります。穏やかな気候風土と美しい自然に囲まれ、四季折々の豊かな表情がみられる街並みの中で生活することができます。



花のまちづくり

恵庭市は、「花のまち」と呼ばれており、市民による花のまちづくり活動により発展してきました。
自宅の庭を開放し、自慢の庭を見学することができる「オープンガーデン」や「花とくらし展」などのイベントは、市民の手により生み出され、現在も多くの市民や観光客に親しまれています。
また、道と川の駅「花ロードえにわ」に隣接する「花の拠点 はなふる」は、花の拠点としての観光推進、市民の憩いの場となっています。



活発な市民活動

花のまちづくり活動に代表されるように、活発な市民活動は恵庭市の特長のひとつです。
例えば、恵庭市は「読書のまち」とも呼ばれていますが、生まれた赤ちゃんと保護者に絵本をプレゼントする「ブックスタート」や「学校図書館」などの読書活動には、多くの読書ボランティアが参加してくれています。他にも、「コミュニティスクール」や「自主防災訓練」など、幅広い分野に市民が携わっています。
市もその熱意を受けて、「市民の広場」や「まちづくりチャレンジ協働事業補助金」などを実施し、より市民の声がまちづくりに反映できるよう取り組んでいます。



数字で見る恵庭市

平均気温 令和7年(2025年)
(夏) **21.7℃** (冬) **-3.2℃**
6~8月平均 12~2月平均

令和4年(2022年)市民意識調査で
**住みやすいと答えた
恵庭市民 92%**

病院の数
病院 **7**カ所
診療所 **35**カ所
病床数 **1,098**床

学校の数
小学校 **8**校
中学校 **5**校
高等学校 **3**校

**今後も住み続けたい
と答えた
恵庭市民 89%**

花のまち恵庭の魅力

まだ「ガーデニング」という言葉も生まれていない1961年、たった7人の有志が立ち上げた団体から、恵庭の花によるまちづくりは始まりました。いまや恵庭市の代名詞ともいえる「花のまち」。現在、その中心となって活躍している花と緑・観光課の若手職員たちにお話を伺いました。

採用3年目

伊里 明日香さん

採用5年目

本庄 由美さん

採用3年目

北島 陸さん

採用5年目

近江谷 圭汰さん

ー恵庭市を選んだ理由を教えてください。

(本庄)私は恵庭出身なので、生まれ育ったまちに貢献したいと思ったのが一番の理由です。

(伊里)私は恵庭出身じゃないんですけど、都会すぎず、でも都会には近くて自然豊かな住みやすいまちってところで恵庭を選びました。

(近江谷)私も伊里さんと同じで恵庭出身ではないです。元々地方公務員を目指していて、いろんなまちを見ていく中で、恵庭のまちづくりに特色があると感じたからです。

ー実際に住んでみてどうですか？

(伊里)住みやすいですね。札幌と新千歳空港どちらも近いっていうのと、あとは土地が全体的に平坦なので、自転車で移動するときにすごく楽です。

(近江谷)交通アクセスが良くて、駅周辺で生活に必要なものがそろるのが助かってます。

(北島)俺の言いたいこと言われた(笑)盤尻地区の滝とか自然が豊かなことは全然知らなかったんで、自然がいっぱい感じられる場所があるなっていう驚きがありました。

ーどんな仕事をしていますか？

(北島)花のまちのシンボルである「花の拠点 はなふる」



の施設管理やイベントの運営をしています。

(近江谷)駅や道路、町内の緑化の仕事のほかに、市民の皆さんと一緒にイベントを企画したり、今後どんなまちづくりをしていくか考える

のが仕事です。

(伊里)私は観光振興を担当していて、雑誌に恵庭市の魅力を掲載したりしています。あとは道内外のイベントに出展して、恵庭市をPRしています。

(本庄)まちの中に花を増やす活動や緑の再生事業をしています。市民の皆さんと一緒に駅前の花壇に植栽をしたり、公園の植樹などを行っています。

ーやりがいを感じる時はどんな時ですか？

(伊里)最近あったことなんですけど、雑誌に恵み野地区のおすすめスポットを掲載したんですが、読者アンケートを見

たときに「実際に行ってみたけどすごく良かった」という声があって、自分の発信した情報が実際に訪れてもらえるところまで繋がってるんだっていうのを、目に見えて実感することができたときにすごくやりがいを感じました。

(近江谷・北島)素敵だなー(笑)

ーおすすめの花の観光スポットを教えてください。

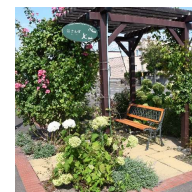
(伊里)まず「花の拠点 はなふる」は外せないですね。あとは、盤尻にあるえにわ湖桜公園もいいです。一面に桜の木が植えられているので、特に春がオススメですよ。

(北島)花さんぽストリートも綺麗でおすすめです。

(近江谷)観光振興計画のなかに「暮らすように訪れるまち」っていうコンセプトがあって、暮らしの延長のような観光という意味では、

恵庭の街並みすべてが観光スポットなのかなと思います。

(伊里)確かに！ まちを散策して、恵庭の魅力をたくさん感じてほしいです。



ー花のまち恵庭の魅力はどんなところですか？

(近江谷)端的に言うと、やっぱり市民の力が恵庭の魅力かなと思っています。花のまちは市民の皆さんが自分の住んでるまちを綺麗にしたいという思いで始めてくださって、そこに市役所も巻き込ませてもらった形なんです。その結果、花のまちが市の特色になっている。

(北島)自分もそう思います。例えば「花の拠点 はなふる」を、10年後、20年後どのような施設にしていけるかを考える会議でも、市民の皆さんが率先して意見を言うてくださるんです。この熱い気持ちに支えられている花のまち恵庭だなっていうのを感じますね。

(本庄)他のまちで、恵庭のような花のまちにしたいと行政が頑張っても、やっぱり市民の協力や熱意がないと恵庭のようにはならない。「本当に恵庭は市民の力が強いまちだね」って言われるので、そういう部分が魅力だと思います。

(伊里)皆さんすごくいいこと言ってる(笑)恵庭は、本当に歩いているだけで自然をたくさん感じられるんです。まちじゅうに花があふれているのは恵庭ならではの魅力だと思うので、ぜひ恵庭に来て体験してってください。

市民とまちづくりを共に担う

市民と行政が協力してまちづくりに取り組んできた恵庭市。協働で地域課題の解決に取り組む、新しい事業に挑戦してきました。その伝統は、今も引き継がれています。これからのまちづくりを担う若手職員たちの意気込みを聞きました。

採用10年目
金澤 結香さん
(企画課)

採用3年目
渡邊 海音さん
(社会教育課)

採用9年目
小松 史弥さん
(基地・防災課)

採用5年目
布施 空良さん
(教育総務課)

ー恵庭市を選んだ理由を教えてください。

(金澤)私は暮らしやまちづくりに直接関われる仕事に就きたかったから恵庭市を目指しました。あと、恵庭に限ったことじゃないですけど、公務員ってライフステージが変わっても働き続けられる職場だと思うので、それも理由のひとつです。(小松)私は恵庭出身なので、生まれ育った地元の発展に寄与したいという思いと、恵庭の魅力についてもっとたくさんの人に知ってもらいたいという気持ちで恵庭市を選びました。(布施)同じく地元という理由もありますが、小松さんほど深く考えていなかったです。恵庭市に貢献したいっていう、ただその思いだけでした。

(渡邊)私は大学時代に社会教育主事課程をとっていて、大学の先生が「恵庭市は社会教育や生涯学習が進んでいる」と聞いて恵庭市を志望しました。

ーどんな仕事をしていますか？

(金澤)私は企画課で、移住定住に関する仕事をしています。恵庭に移住したい方の相談対応や移住者交流会などのイベント企画、恵庭に関する情報の発信などを行っています。(小松)私は基地防災課で、地域の備蓄整備や防災訓練の担当をしています。また、大雨等の気象警報や地震等の発災時には、市内の被害状況を把握し、対応にあたっています。(布施)教育委員会の教育総務課の所属です。学校教育全般が担当で、小・中学校の児童生徒の在籍管理や、教科書給付をしています。(渡邊)教育委員会の社会教育課に所属しています。私は逆に学校教育以外の教育を担当しています。例えば63歳以上の方を対象とした「長寿大学」や子供たちを対象とした「恵庭子ども塾」など、幅広い年代の方が対象です。

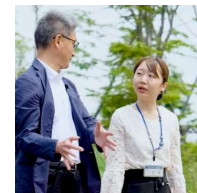
ー市民の方との関わりはありますか？

(小松)地域の防災訓練をする際には、地域の方と触れ合う機会がたくさんあります。また、災害対応時には全市民と関わりのある仕事だと実感します。(布施)自分はちょっと仕事から離れるんですが、地域活動の一環で、地域のバスケットボール少年団の指導者として活動しています。少年団に在籍している子供たちや保護者と関わりがあり、職場で自分を見かけると声をかけてくれます。

(渡邊)「長寿大学」や「恵庭子ども塾」には、市民の方がたくさん参加してくれます。毎回参加する方もいて、顔なじみが

増えていくのが嬉しいです。

ーやりがいを感じる時はどんな時ですか？



(金澤)ちょっと自慢っぽくなっちゃうんですけど、恵庭に移住してくださった方って、担当者に「移住したよ」って報告に来てくれることが結構多いですよ。そういうときにすごくやりがいを感じました。その人

の人生を私たちが変えちゃったとまではいかないですけど、やっぱりそこが一番やりがいを感じます。

(小松)私がやりがいを感じる時は、学校の防災授業や地域の防災訓練をおとして「防災についてもっと考えようと思った」などの言葉をいただいたときです。やって良かったなと達成感とともにやりがいを感じます。

(渡邊)私は、イベントの参加者が最後に笑顔で帰っていくのを見たときです。私の名前を覚えてくれて、わざわざ休憩時間「渡邊さん、今日の講座良かったよ」みたいなこと言ってくれるんです。すごくあたたい方がたくさんいるんだというのを感じて嬉しくなりました。

ーまちづくりに大切なことは何だと思いますか？

(金澤)恵庭で働いていると、「協働」という言葉をよく耳にするんです。行政や議会だけで決めるのではなく、委員会の中に市民を公募で入れたりして、市民に寄り添って一緒に考えている。それが「協働」であり、まちづくりに大事なことだと思います。恵庭の住民満足度って90%近いんですが、それも今まで一緒に築き上げてきた協働のまちづくりがあったからなんじゃないでしょうか。

(小松)僕は市職員としての視点なんですけど、一言で言う「愛」だなって思います。やっぱり市職員として恵庭が好きじゃないと、恵庭の魅力を発信できないですし、もっとこうしたいっていう思いも湧かないと思うんですよね。私は恵庭出身として恵庭を愛していますし、恵庭の魅力っていうのをもっと知ってもらいたい。この思いが、市職員としてまちづくりに大切なことかなっていう風に思います。

(布施)自分がすごく大事だなと思うのは、仕事以外のところでも地域の方とコミュニケーションをとることです。さっき少年団の話をしたけど、保護者の皆さんはバスケットボールの話だけでなく、市役所に対する要望とかも話してくださって、自分としてはすごくためになっています。地域の方とコミュニケーションを取ることで、人やまちの見え方も変わるといいますし、見られ方も変わるのかなという気はします。



それぞれのライフスタイル それぞれの働き方

グレー



タートルネック

ジャケットとボトムスのセットアップ。気温の低い日はハイネックのインナーを着てあたたかく。夏はリネン素材を着ることで、暑い時期でも涼しく過ごせます。

白石 聡史さん
(福祉課)

夏は
こんな感じ!

多様な働き方!

フレックスタイム制度

平日5日間(38時間45分)の勤務を1週間のなかで柔軟に割り振ることができる制度です。早朝に集中して仕事をしたい、朝はゆっくりスタートしたいなど、職員それぞれの生活リズムに合わせることが可能です。プライベートの予定も立てやすく、仕事とのバランスが取りやすいのも魅力です。

進んでいます!

業務のデジタル化

オンライン会議やAIによる会議録作成、職員用チャットシステム、電子申請システムによる紙書類の削減など、業務のデジタル化にも取り組んでいます。業務を効率的にすることで、働きやすい環境を整えるだけでなく、家庭や趣味、学びなど、人生を豊かにする時間も大切にできる働き方を目指しています。

一日のタイムスケジュール

- ▶ 6:45 起床
- ▶ 7:00 朝ごはん
- ▶ 7:45 子どもを幼稚園に送ってから出勤
- ▶ 8:15 **フレックスタイム制度**を利用して
30分早く始業
- ▶ 10:00 **オンライン会議**に参加
- ▶ 13:00 会議の内容を**AIで記録**
- ▶ 14:00 参加者に**チャットで連絡**
- ▶ 16:45 30分早く退勤
- ▶ 17:45 夜ごはん
- ▶ 18:45 子どもたちとテレビを見る
- ▶ 19:30 入浴
- ▶ 20:30 子どもの寝かしつけ
- ▶ 22:30 自由時間後、就寝

結婚、出産、育児、介護など、ライフステージによって生活環境は大きく変わります。長く働き続けてもらえるよう、多様な働き方に沿える組織づくりに取り組んでいます。

ナチュラル・ビズ・スタイル

ノーネクタイを基本として年間をとした働きやすい服装を推奨しています。室温に合わせて重ね着したり、涼しい素材にしたりすることで、リラックスして仕事に向き合えます。

Natural biz style

ベージュ



ワントーン

ベールトーンのブラウスに伸縮性のある動きやすいボトムスを合わせて動きやすい服装に。急な打ち合わせもあるので、ジャケットは常に職場に1着置いておくのがオススメ。

ジャケットを着ると
こんな感じ!

多久島 彩さん
(職員課)

子育てとの両立

妊娠・出産・育児の制度

ライフステージが変わっても安心して働きつづけられる職場を目指して、妊娠・出産・育児に関するさまざまな休暇制度があります。

- ・産前産後休暇
- ・育児短時間勤務
- ・育児休業
- ・子の看護休暇
- ・育児部分休業
- など...

また、男性でも利用可能な制度があります。実際に、男性の育児取得者が年々増えており、子育て関連制度を利用しやすい環境が広がっています。

男性の育児休業
取得率

令和6年
(2025)
実績

28.6%

男性の育児休業
平均取得日数

令和6年
(2025)
実績

73.0日



求める職員像

恵庭市では、これまで花や読書活動をはじめとしたまちづくりに、市民と行政が協働で取り組んできました。市民との距離が近く、一緒に喜びを共有しながら仕事をする事ができるのが、恵庭市役所で働く最大の魅力です。

これからもこのつながりを発展させていくためには、自ら市内に居住し、地域活動の担い手として活躍するとともに、地域の意向や課題をとらえ、恵庭市のまちづくりに積極的に参加してくれる新たな仲間が必要です。

ぜひ皆様のご応募をお待ちしています。



給与・手当

※令和8(2026年)年4月現在

大学卒(22歳) 月額232,000円

短大卒(20歳) 月額216,500円

高校卒(18歳) 月額200,300円

社会人経験者は経験に応じ加算されます
年2回の賞与

扶養・住居・通勤手当などの各種手当あり



勤務形態・休暇制度

勤務時間 8時45分から17時15分まで
(休憩12時15分から13時まで)

休日 土・日曜日、祝日、年末年始
(部署により異なる場合あり)

年次有給休暇20日間(翌年繰越有)、夏季休暇、
リフレッシュ休暇、子の看護休暇、忌引休暇、
結婚休暇、産前・産後休暇、育児休業制度 等



福利厚生等

定期健診や総合健診などの健康管理事業のほか、ソフトボール大会、ボウリング大会などの親睦事業を行い、職員同士の交流を深めています。その他、各種部活動があります。大会への参加や練習をとおした職員同士のつながりづくり、ストレス解消などにより、より良い職場づくりにもつなげています。



研修・資格取得助成

職員のスキルアップのために、年数や職位に応じた手厚い研修を実施しています。また、各種研修機関が実施する汎用性の高いスキルや専門的な知識・技術を取得できる研修を希望に応じて受講することができます。他にも、業務に必要な資格取得や自主的なグループ学習などには、受験料などの費用を助成する制度もあります。